指導部だより

指導部高等学校教育指導課 指導主事 小泉 博紀

平成28年12月の中央教育審議会答申を受け、平成29年3月31日付で、文部科学省から学校教育法施行規則の一部を改正する省令の制定並びに幼稚園教育要領の全部を改正する告示、小学校学習指導要領の全部を改正する告示等が公示されました。高等学校においては、今年度中に学習指導要領を改正する告示等が公示される予定で、平成34年度からの年次進行による全面実施に向けて今後も注視が必要です。

また、平成29年11月13日から24日までの間に大学入試センターによる施行調査(プレテスト)が全国の高等学校等約1,900校で実施されました。この調査では、マーク式による解答に記述式による解答が加わりました。出題の内容は、「日常生活や社会の問題を数理的にとらえることや数学の事象における問題を数学的にとらえること」、「解決過程を振り返り、得られた結果を意味付けたり、活用したりすることや解決課程を振り返るなどして概念を形成したり、体系化したりすること」や「数学的な表現を用いて表現すること」により大学入試共通テストにおける「思考力・判断力・表現力」を問うことを出題のねらいとしています。平成30年11月10日、11日に予定されている試行調査では、数学①及び数学②が実施される予定です。平成32年度からの大学入試共通テストの実施に向け、試行調査(プレテスト)の問題分析を進め、傾向や対策を深めるなど今後も注視していく必要があります。

東京都教育委員会は、平成29年度の教育研究員数学部会で 「『数学的な見方・考え方』を働かせ、協働的な学習を通し て、思考力・判断力・表現力を高めるための授業改善」を研究 主題とし、主体的・対話的で深い学びの実践により、新しい時 代に求められる「思考力・判断力・表現力等」を高める授業改 善の研究をしてきました。また、研究開発委員会数学部会では 「各教科における『深い学び』を実現するための教材の開発」 を研究主題とし、「深い学び」を実現するための指導計画の実 践を通して、既習事項とのつながりを認識させ体系的に理解を し、深い学びに結び付かせる研究をしてきました。また、スー パーサイエンスハイスクール(SSH)に指定された5校の 他、探究活動を重視した理数アカデミー校1校、理数イノベー ション校3校,理数研究校24校や,大学等の研究施設で行う 高度な研究活動を取り組んだ理数研究ラボによる成果を科学の 祭典で発表しました. 今後も東京都の理数教育の取組の成果等 を発信していきますので、数学の分野においても探究活動の推 進に取り組んでいただきたいと思います.

東京都高等学校数学教育研究会の皆様には、東京都教育委員会の推進する授業改善の取組を一層進めていただくとともに、 次期学習指導要領の趣旨に沿った観点から数学教育の在り方についての研究を進めていただき、東京都の数学教育の更なる発展に御尽力くださいますようお願い申し上げます.

東京都教職員研修センターだより

研修部専門教育向上課 指導主事 大塚 朝実

これからの変化の激しい時代を生き抜く子供たちに対し、知識・技能の習得だけではなく、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力そして主体的に学習に取り組む態度をいかに育てるかが、学校教育の課題となっています。教職員研修センターでは、そのために必要な教員の指導力向上を目指した研修の充実に取り組んできました。

平成 28 年度からは、東京都理数教育振興本部の指針を受け、算数・数学の研修において、児童・生徒の質の高い学びを引き出せる指導に直結した研修を目指し、研修講座の拡充と再編成を行ってきました。平成 28 年度は、これまで6講座だった研修講座を9講座に拡充し、校種ごとに講座を分け、校種の特色に応じた授業改善を図ることができる内容に再編成しました。また、習熟度別指導ガイドラインや都立高校学力スタンダード等の都の施策を踏まえ、自校の学校経営計画や教育課程に基づいた効果的な指導力の向上を目指した研修を実施しました。さらに平成 29 年には、告示された新学習指導要領等を実現するために必要な最新情報や数学的活動の一層の充実など具体的な内容を取り入れた研修を展開しました。平成 30 年度に向けてはこれらに加え、学校段階間のつながりを見通した指導、大学等と連携した研修を実施します。内容は、以下のとおりです。

平成 29 年度
算数 I A (小・特)
算数 I B (小·特)
数学 I A (中・特)
数学 I B (高·特)
算数Ⅱ (小・特)
数学ⅡA (中·特)
数学ⅡB (高)
数学ⅡC (都数研連携)
算数 Ⅲ (小·特)
数学Ⅲ (中・特)

平成 30 年度
算数IA (小・特)
算数 Ι Β (小・特)
数学 I (中·高·特)
算数・数学Ⅱ (小・中・特)
数学Ⅱ A (高)
数学Ⅱ B (都数研連携)
数学Ⅲ (中・高・特)

今年度中には、高等学校においても新学習指導要領が告示されます。平成30年度も引き続き、教職員研修センターでは、現在の学習指導要領の内容を踏まえつつ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた研修を実施していきます。中高のつながりを踏まえ、数学的な見方・考え方を働かせながら数学的活動を充実させる指導力や、大学の最先端の施設を生かした実社会と数学との関わりを生徒が実感できるような指導力を高める研修、さらには、大学入試改革を踏まえたこれからの数学教育に求められる指導力を高めることをねらいとした研修を実施する予定です。新学習指導要領や大学入試改革に向けた授業改善に向け、先生方にはこれらの研修を効果的に活用していただくことにより、一層の指導力向上につなげていただくことを期待します。